

「ひきこもり」ってなんだろう ～地域づくりの視点から考える～

日時 平成31年3月18日(月) 午後2時～午後4時

場所 市民会館3階 第1大会議室 (相模原市中央区中央3-13-15)

※公共交通機関をご利用ください。
近隣の市役所駐車場をご利用の場合、2時間以上は有料となります。

講師 松山大学人文学部社会学科准教授 石川 良子 氏

神奈川県出身。専攻は社会学・ライフストーリー研究。2000年末から首都圏を中心に「ひきこもり」の集まりに参加しながら調査を続けるとともに、近年は全国各地で講演活動も行なっている。著書に『ひきこもりの〈ゴール〉「就労」でもなく「対人関係でもなく』』(青弓社ライブラリー)、『地域におけるひきこもり支援ガイドブック』(共著、金剛出版)、『ひきこもりと家族の社会学』(共編著、世界思想社)、「ひきこもり支援論:人の話を聴くこと・わかること』(webちくま連載、<http://www.webchikuma.jp/category/hikikomori>)がある。

対象 相模原市に在住または在勤・在学の方

定員 100名(申し込み順)

参加費 無料



ひきこもりって
病気なの?



ひきこもり状態が長期化していくメカニズムや、ひきこもり状態にある人の心理などについてご講演いただきます。

さまざまな事情から社会参加の機会が狭まり、孤立している人の立場に立って、周囲がどのようなまなざしをもつたらよいかを地域づくりの視点から考えていきたいと思います。

「ひきこもり」について関心のある方、「ひきこもり」ってなんだろうと疑問に思われている方…ご参加お待ちしています。

ひきこもりって
良くないこと?



申し込み
期間

2月19日(火)から
3月13日(水)まで

申し込み先

相模原市コールセンター
042-770-7777

(午前8時から午後9時、土日祝日もつながります)